

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



なごや  
ちくさ  
WEEKLY

名古屋千種ロータリークラブ  
承認 1982年 8月24日  
例会日 火曜日 12:30  
例会場 愛知厚生年金会館  
事務局 〒464 千種区池下一丁目4番18号  
井上ビル4F D号  
Tel 763-5110  
会長 加藤大豊

見つけよう 奉仕の新生面  
Discover a New World of Service

1984~85年度RI会長 カルロス・カンセコ

No. 13

## 第107回例会 昭和59年9月25日(火) 晴

### ◇ “奉仕の理想”

#### ◇出席報告

会員 52名 出席 38名

出席率 73.08%

前回 9月18日 (修正出席率) 100%

make up

秋山君(9/21北), 安藤君(9/17岐阜西), 深見君(9/21港), 古川君(9/19南), 橋本君(9/20瑞穂), 平松君(9/21港), 堀場君(9/18東京中野), 堀江君(9/19南), 河合君(9/13東南), 松居君(9/21港), 三輪君(9/13東南), 都築君(9/21港), 矢野君(9/19名北)

#### ◇ビジター紹介 10名

#### ◇誕生日祝福

古川君(9/21), 大口君(9/26)

#### ◇ニコボックス

春日井RC安部君(黒須先生には何時も大変お世話になっております), 港RC森君(交通安全総決起大会にあたり貴クラブのために), 加藤(大)君(秋の交通安全決起大会ありがとうございました。東京に出張のため代理出席をさせて頂きました), 永井君(食歩き会でお世話になりました), 松居君(ホームクラブ欠席しました), 和田君(9/22の交通安全出席予定でしたが患者の生命安全の為欠席しました), 成田君(9/22の交通安全パレードには忙しい中御出席有難う御座居ました。おかげ様で大成功でした), 谷口君(交通安全パレード御苦労様でした。成田委員長さんお疲れさま), 小坂井君(加藤会長にお骨折頂き第一回食歩き会を鮎料理で楽しみました。有難う御座居ました), 竹内君(米山カウンセラーの世話料を頂戴しました。クラブで適当にお使い下さい), 水野(民)君(今月のガバ

ナースレターに写真を載せて頂きました), 青山君(中国バドミントン選手来名のため早退させて頂きます), 新美君(交通安全パレード欠席しまして), 古川君(誕生祝), 大口君(誕生祝)

#### ◇成田社会奉仕委員長 報告



パレードする会員

去る9月22日, 千種警察・当クラブ共催による秋の交通安全総決起大会及びパレードが開催されました。多数の会員参加をはじめ。大谷君には女子生徒のバトントワラーズの参加協力を頂き盛大に行なわれました事厚くお礼申しあげます。

#### ◇谷口幹事報告

1. 9/29,30 年次大会出席予定者はお忘れなきようお願いいたします。
2. 次週はガバナー公式訪問ですので全会員出席をお願いいたします。又理事役員・各委員長はクラブ計画書を持参下さい。

#### ◇加藤大豊会長挨拶

来週はRCにとって年度の一つの節目の大行事であるガバナー公式訪問にあたり各委員会の委員長さんを始めとする、メンバー諸兄の御協力を得て大過なく無事終了を致し度いと存じますので全員御出席を頂きます様お願い申し上げます。

さて、25年前の明日、想像を絶する暴風雨と高潮により、東海三県だけでも5,000余人の尊い犠牲者を失った伊勢湾台風がありました。そのおかげを見つけれないほどの今日の発達ぶりです。

ところで6月5日の例会で森パストガバナーにスピーチを頂いたのは記憶に新しいところですが、大変印象深いお話しでしたのでここで思い出してみたいと存じます。森PGによれば、RCとは相互の友情のエネルギーが四大奉仕を生みだすのでまず「友情」を原点に考えるのが第一であります。

又古いクラブではロタキチと称する人が出て規則ばかりを振りかざしてくる。しかし規則にあまりとらわれるのはナンセンスな事が多くなるとおっしゃいました。

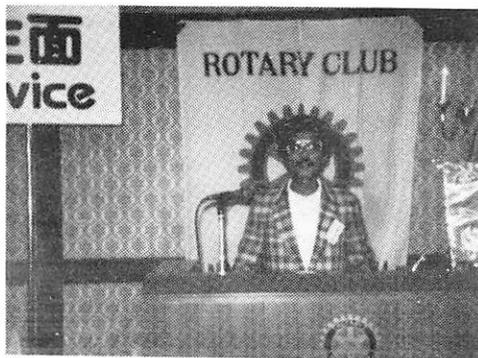
又ロータリーはゆとりであり、遊びである。みな職業も違う競争意識もない者同志が忙しい仕事の合い間をぬって集るのであり、そこには何のかけひきもない、そのゆとりがロータリーであると思う。ロータリーはエンジョイしなければ意味がないので、ゆとりのあるクラブに当千種クラブが育って欲しいともおっしゃいました。さすがガバナーをおやりになる方はどこか違うなと敬服致しました。森パストガバナーの言葉を良き教訓として折りにふれ思い出しながら進んで参り度いと存じます。どうか再度心にお留め頂ければ幸いです。

#### ◇講演

“ラジオ放送あれこれ”

FM愛知モーニングパーソナリティ

岩本 雅史 氏（紹介 堀場君）



現在、ラジオのパーソナリティをやっておりますが、よく考えてみると小学校時代から知らないうちに放送関係に興味を持ち続けながら今日に至っているようです。

私は生放送担当ですが、東京の番組制作会社が地域により多数の番組を制作していくうちに生放送が誕生するようになりました。生放送というものは、自分が動かしているレーダーひとつで全国的に電波が消えてしまう可能性があるかと思うと非常に緊張する仕事です。しかしこれも慣れの問題というか、先日の地震の際も本番中でしたが、プロ意識の度胸で案外落ち着いて対処できました。

さてラジオ放送の歴史を紐解いてみますと1925年の東京の第一放送が最初であります。当地では1951年、中部日本放送が開局されました。そして1957年、NHKがFM放送を始め音質の良い新しいメディアが登場したわけです。しかし翌年開局のFM東京、東海大学FM多重実験が一番意義深いものと思われます。当地では我がFM愛知が、1969年12月24日にオンエアーされすでに15周年を迎えるに至りました。

AM局に関してお話しすると、東京と大阪は5局ありますが名古屋は東海とCBCの2局しかありません。その点で良い意味での競争がないので、もう1、2局あればアイデア豊富なよりよい番組が制作されておもしろくなるかと思えます。FM局にしても同じでひとつでも多く存在した方が放送の発展をみる事ができるでしょう。

去る9月1日、民間放送59社が集りシンポジウムが開催されました。そこで車社会におけるドライバーの責任と放送の役割りについて話し合われました。従来のメディアは公衆性の特質を通し社会的責任を果たしていましたが、ラジオは改に個人性の特質もそなえておりその点を洗練させてマスメディアの新しい領域を開拓することに意義をみます。

パーソナリティという個人が個人に向けて語りかける特質は、カーラジオを聞きながら運転する人口の増加に伴い密室空間の社会と個人をつなぐ重要な媒体となっています。カーラジオがドライバーの迅速な行動を促し自覚と責任を促進する役目を果たしているといってもよいでしょう。特に今回の地震の時のような思いがけないでき事が運転中に起きた時は大きな有効性を持つかと思えます。

私たちパーソナリティのひとつが社会に大きな影響を与えるという前提をより深く理解して、放送に挑んでゆくのが今後の課題でありましょう。

⑩ 月 は 職 業 奉 仕 月 間

私の職業奉仕（職業奉仕委員会）

### 〈黒須 一夫君〉

職業奉仕は会員がロータリークラブにおいて一つの職業分類をもっていることから生じる義務である。毎年10月をとくに職業奉仕月間と定めている。

#### 1. 職業奉仕の意味

- 1) 実業および専門職業の道徳的水準を高めること。
- 2) あらゆる有用な職業は尊重されるべきであるという認識を深めること。
- 3) ロータリアン各自が職業を通じて社会に奉仕するために、その職業を品位あらしめること。

別の表現をすれば、職業奉仕は、それぞれの職業の分野において、奉仕の理想を推進することを目的とするものである。

すなわち、職業奉仕は、個々のロータリアンが、その職業関係のすべてにおいて、従業員、競争業者、顧客及び仕入先との関係に高い道徳的水準を適用し、かつ、ロータリアン各自がこの水準を、自分と職業を同じくする他のすべての人々の間に推進することを意味する。

#### 2. 職業による奉仕

- 1) 自己の職業は、物質的な利益をうける手段であるとともに、社会に対する奉仕を表現する機会であると考えること。
- 2) 高度の職業水準を堅持し、さらにその向上に努め、あらゆる疑わしい行為を取り去ることによって、自己の天職の尊厳と真価を守ること。
- 3) 自己の職業における成功は、これが社会に対する奉仕の結果として得られた時に立派な成果として大切にすること。
- 4) 不当な便宜や特権の濫用あるいは、背信行為によって生じる利益や名誉はこれを受けないこと。
- 5) 健全な取引は当事者全部に満足を与えるような方法によって、行われなければならないことを認めること。
- 6) 職業生活は個人生活および社会生活と同様、常に奉仕の理想を適用すること。

#### 3. 雇主 — 従業員関係

公正と、卒直と奉仕に基づく双方の円満な関係によって、従業員の生産性、忠実性および個人の幸福を増進させるよう、クラブ全員の努力を奨励する。

4. ロータリアンとしての職業奉仕に対する心がまえ

職業奉仕の実践に際しては、初めは3段階方式により、順次社会に貢献する必要がある。

- 1) 第1段階：自己の職業、実業、企業の仕事それぞれに、地域社会に迷惑をかけていないか、どうかをたえず点検すると同時に反省し、改善する。

- 2) 第2段階：まず最小限に地域社会に奉仕する。

- 3) 第3段階：ついで積極的に社会に奉仕する。

職業奉仕こそ各自の職業を繁栄せしめる最良の策であることを認識すべきである。

### 〈松居 敬二君〉

以前、give and take という言葉が流行しました。ここには、giveによって、何かを期待する姿勢があり、期待が裏切られた時、腹立ちや、惨めさを感じるはずですが、ですから私は、『give and give』— giveしたらgiveされるまで尽くす。giveされなければgiveが足りないのであり、自分自身への戒めとします。— を信条として居ります。

もう一つ、『you ism』という言葉があります。相手の立場を認め、尊重するという主義です。現代の人々が失くしつつあるものではないでしょうか。

私は、本年5周年を迎えます赤ちゃん用紙おむつ製造の、備ベビーラブに、当初より社長として携わって参りました。私共には、まだ社訓らしきものもございませんが、以上述べました様な事を基として、商品造りをさせております。

因みに、当社は、中部4県を中心に販売しており、現在、紙おむつだけの使用数では、35～40%のシェアとなりました。会社設立当時、私には、『人の為になる商品は必ず売れる』という信念がございました。売れる商品は、それが社会のニーズに合致している事を表します。即ち、消費者の要求に、良質の製品で応えるという点で、私共は社会に貢献できるものと考えます。そのためにも、より多くの赤ちゃんに気持ちよく使用される様、製品の研究、改良に一層の努力を重ねて参る所存でございます。

脈絡なく述べて参りましたが、当社では、『give and give』と、『you ism』そして、『因果応報』という言葉を社員に深く理解させる様努力致しております。製造の過程においても、取引先、社員との関わり、家族との間においてもそれらを土台とした、潤いある豊かな気持ちで仕事に向かう事が何よりも大切であると考えているからです。

最後に参りましたが、私の、名古屋千種ロータリーでの職業分類は、“料亭”ですが、この分野では経験も浅くございますので、今回は、“ベビーラブ”を主に述べさせて頂きました。思いつくままの乱文、拙文となつてしまいましたが、最後までお読み下さいまして、有難うございました。

### 〈菅原 宣彦君〉

社会体育と社会教育の振興を目指し、教育産業としての自覚と信念をもって設立された邦泳アスレチック運営部は邦泳グループスイミングスクールと呼称し、東海4県に12校、2万人の会員を擁するスクールに発展いたしました。

た。設立の基本理念は、水泳の喜び、スキップを通じ学校教育と協調のなかに健康な社会生活を目指し、21世紀をにう若人の育成をその主目的といたしました。

多様化する社会の要求に応え、初心者指導に加え、選手育成・強化、女性教室、成人教室を開講し、心をこめ職業を通じ社会に奉仕をしてまいりました。地域の交通遺児、母子家庭の子弟を対象とした冬休み特別招待教室はすでに10年を経過しようとしています。これらの事業は職業奉仕と社会奉仕が一体となり、初めてその効果が得られるものです。

今日、邦泳グループスイミングスクールが職業を通じて社会に奉仕できるのはひとえに学校法人・愛知女子商業学園（渡辺鎮雄理事長）学校法人・東邦学園（下出保雄理事長）両学園の時代の尖端をゆく英断のたまものがあります。すなわち、学校施設の開放という画期的な試みが、開花したものといえます。

近代スポーツの発展には、関連企業のためまざる努力と研究、開発が必要条件となります。そして企業間の相互扶助の職業奉仕がさらに大きな輪となって拡大していきます。

開発部門・邦泳開発部では、日本で初めての完全会員制プール“ナタシオン・ラ・マスタ”を完成いたしました。このプールは名東区・上社に位置し、今日の厳しい社会情勢のなか、特に指導の立場の人々をその会員対象とし、ハイグレードでハワイ・マイアミの雰囲気を持ち日本一を目指します。個人的空間思考の場の確保を目指し、施設、スタッフ共々心をこめメンバーの方々への明日の健康を祈り、日々努力を傾注致しております。

#### 〈竹内 真三君〉

職業奉仕についてイザ記すとなると中々に難しい。先ず誰だって職業はこの世に生きるための経済的の手段と考えるだろう。これぞ唯一無二の天職などと容易く云えるものにはあるまい。ヒョンな事から……とか、計らずも……或いは家業の継承といった形が遂に一生の職業に、時には転々の挙句の職業といった形をとる事もある。身すぎ世すぎの為の手段としての職業がRCという所の“奉仕”とどこで関聯するのか。

私は、私なりにそれは“職分を生かす”事に尽きると考えている。世の中には種々雑多の仕事、或は職業があり、夫々が相関し合っ成っている。

例えば私は産婦人科の病院をプレーイング・マネージャーとして管理している医師だが、実際には私一人が頑張ってみたとして看護婦がいなければ医師として何もできない。受付がいなければ外来は渋滞する。炊事係がなければ入院患者は霞でも喰ってろという事になる。夫々の職分が互に関聯し合っ各々十分に機能を発揮してこそ産婦人科の診療所としての評価を受けるのであって、こうした考え方は他の職業でも同じであろう。この職分を生かす”という事が職業奉仕に外ならぬのであり

そのRtn式の発想を周辺に普偏させてゆく事こそが職業奉仕活動に外ならぬものと思っている。

『下駄も木仏も元は材木』という言葉がある。同じ材木でありながら、下駄となって踏まれるか、木仏となって崇められるかの分岐点は奈辺から生ずるのだろうか。よく云う

“でもしか”式職業観では職能は死んでしまう。他人から遊離して個人は存在し得ない様に単独で成立つ職業も亦無いといつてよからう。今日自己の職分をつくす事が自分を生かし、又周辺をも生かす所以であり、逆に職分への不忠実はその被害は個にとどまらないのである。その辺を明確に理解し実践活動に移そうというのが職業奉仕の原点ではあるまいか……と常々考えている。

偉そうな事を述べたが病院開設以来従業員共々戒めとしての言葉『患者に供与されるのは医療だけではない。安心と満足とが同時に提供されねばならない』を御披露する。稍もすると“病気が治りゃ文句あるまい”になり勝ちの自分への鉄槌としている次第である。

#### ◆◆◆ 奥谷博俊ガバナーご紹介 ◆◆◆



ガバナー方針

勇気とロマンを抱き  
個性的、独創的な計画をたて新しい奉仕活動に着手しよう。

大正8年8月31日生

昭和19年9月 名古屋帝国大学医学部卒業

同 35年10月 名古屋市立大学医学部教授

同 50年4月 名古屋市立大学医学部長

現 在 名古屋市立大学名誉教授

旭労災病院顧問

#### ◀ロータリー歴▶

昭和46年3月 尾張旭RC入会

同 52年7月 尾張旭RC会長

同 56年7月 第260地区尾張第二分区分代理

同 58年9月 第260地区1984~85年度ガバナー

ノミニ、ポールハリス・フェロー、米山功労者

#### ◆例会変更のお知らせ

10月5日(金) 名古屋港RC 例会場変更で名古屋港ポートビルにて12:30pmより。

(※名鉄グランドホテルでの受付は) ございません。

10月6日(土) 名古屋守山RC 秋の家族会の為、10/2京都にて。

10月8日(月) 名古屋中RC FSMの為 高砂殿にて18:00p.mより。

#### ◆次回例会(10月2日)

ガバナー公式訪問にあたり、講演はございません。

#### ◆次々回例会(10月9日)

秋の会員夫人懇親会のため、講演及び昼間の例会はございませんのでご注意ください。